

2007 年から 2012 の間に FGCA と慈濟財団、 自然科学国立博物館との共催で台湾にて園芸療法 の国際会議を 6 回開催しました。



2010年1月23日 台湾で最初の園芸療法協会となる台湾グリーンケア学会(FGCA: Formosa Green Care Association)が設立されました。学会の使命は、植物関連の緑環境を創造し、園芸療法活動をデザインし、人間の心身の健康を保護し、台湾のグリーンケアの発展を推進することです。





FGCA は 2012 年 2 月より園芸療法アシスタント資格認証コース(120 時間)を創設し、研修を終了した研修生に対して FGCA と APATHの両方の資格を与えています。 FGCA は 2013 年に正園芸療法士認定コース(120 時間)を、さらに 2014年には高等園芸療法士認定コース(120 時間)を開設する予定です。



台湾での APATH による園芸療法資格認定状況 についてお話しします。2012年11月18日現在、 高等園芸療法士が11名、正園芸療法士 13名、 園芸療法士アシスタント 32名、名誉園芸療法士 38名となっています。



ここでは台中慈済病院ヒーリング・ガーデンを ご紹介します。



Our mind is like a garden. If no good seeds are nothing good will grow from it.

超融台中悬济景院





台中病院での園芸療法と伝統中国医学との融合のようすをご覧ください。ここでは、2010 年 4 月より週 2 回、園芸療法プログラムとボランティア研修を実施しています。右側の写真は Winnie Shen 氏による脳卒中患者への園芸療法プログラムのようすです。



さて、ここからは伝統中国医学理論の基礎である「陰陽」と「五行」についてご説明します。「陰陽」は、すべての物事を相対する特性に基づいて二分法で分類するもので、「五行」は全ての物事を木、火、土、金、水の物質特徴に従って五分法で分類します。